

県P連だより

広島県PTA連合会

陽だまり

No.57

平成30年度全小・中学校 PTA母親代表研修会講演会

12月1日ホテル広島ガーデンパレスにて、研修会が盛大に開催されました。

研修会のテーマを「自分の人生の主人公となる力をもった子どもを育てるために」とし、トライアスロンの元日本代表である福元哲郎氏を講師にお招きしました。

ご講演の前に、恒例の「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩と、今年度初



の試みである「アウトメデイアチャレンジ」ポスターの表彰式を行いました。

さて、講演の方ですが、演題を「あきらめなければ夢100%」奇跡を導く大切なものとし、エネルギーでパワー溢れるお話でした。

登壇して間もなく、「携帯やカメラをお持ちでしたら、遠慮なく撮ってください」と言われました。通常の講演会は、携帯の電源を切って、録音撮影はご遠慮くださいと、アナウンスがあります。福元氏は、人に見られる方がパワーが出るのだそうです。

福元氏は、何度も選手生命を脅かす大けがを負っていました。それでも、けがを乗り越えて復活を遂げている。あきらめない気持ち、夢をつかむために、ご自身の経験を交え、熱くエネルギーに話してくださいました。負け試合だと分かっているにもかかわらず、ゴールまで手を抜かない。負け方にこだわると、次の試合への手がかりが見えるとか、はったりだとしても言葉に出して言うなど、夢に近づくためのポイントを語ってくださいました。

また「優勝」とは、優れた人が勝つのではなく、優しい人が勝つのだそうです。



福元氏の指導者としての考え方は、そのまま子育てに通ずるものがありました。

母親として、わが子にはあきらめない気持ちを持ってもらいたいと思っています。私も、今日の講演を聞いて、子どもへの声の掛け方、励まし方を学びました。

(広島県PTA連合会副会長 今山麻紀)



平成30年度全小・中学校PTA母親代表研修会分科会

全体会、講演会ののち、小・中学校別で10分科会に分け、錦と鳳凰の間にて意見交換を行いました。同じ年頃の子どもを持つ親同士ですが、同じ学校以外の方々と普段接する機会が少ない中、各分科会内で小グループを作り、講演会についての感想や、日頃の子育について話し合ってもらいました。

講師の福元哲郎さんも各グループを回って頂き、保護者と直接交流することができ、活発な意見交換を行うことができました。

ここで、参加者に記入していただいたアンケート内容を一部ご紹介します。

講演会の感想

- ・子供たちの自信を支えられるように、元気がない時には気づいて寄り添ってやれるようにそんな自分でありたいと思いました。
- ・あきらめずに信じて挑戦する大事さを子どもに伝えたいと思った。
- ・子どもに言う前に自分が元氣よく生きる、それを実行していきたいです。スポーツを通しての話なのでわかりやすかったです。
- ・日P中国ブロック山口大会の講師と福元さんが同じことを言っているのに驚いた。夢を現実にするには声に出して言うこと
- ・何度も涙があふれる場面があり、とてもいいお話でした。
- ・とても良かったという言葉で表すのがもったいない位のステキなお話でした。大人だけでなく子どもに聞かせたいお話でした。
- ・母代研修会は毎年「ためになる」と思える講演が多く、来て良かったと思えます。(今回で4回目です)
- ・今日、福元さんの話を聴けたことで、これからの私の生き方、子どもへの接し方が変わると思います。
- ・自分が輝かなければ、子どもに対して将来を語る説得力が無いと気が付きました。

分科会関連



- ・各校のPTA役員の問題や解決案を聞けてとても参考になった。
- ・同じ悩みを持つ親が共感し、一緒にディスカッションできたことが良かった。
- ・他学校の保護者との交流はとても楽しく有意義な時間でした。このような機会がもっと増えたらPTA活動も発展し、保護者の考え方も変わると思う。
- ・講演は短くてもよいので分科会を長くしてほしい。盛り上がりました。
- ・学校により児童数の大小はあるがそれぞれ悩みがあることがわかった。
- ・今後のPTA活動の参考になった。



多数のご意見、ご感想を頂きありがとうございました。

分科会では話が盛り上がりすぎて時間があつという間に過ぎてしまい、時間が短いと感じる方が多かったようです。この研修会に参加することで、子どもに接する時の心構えを前向きにリセットし、日頃の子育てに役立つヒントを得ることができたのではないのでしょうか。

子育ては長いようであつという間です。親も子どもと輝ける時間を過ごしたいと思います。

(広島県PTA連合会副会長 山田洋子)

広島県教育委員会との意見交換会開催

広島県PTA連合会と広島県教育委員会との意見交換会が、昨年11月28日に広島県教育委員会教育長室において開催されました。

本会には広島県教育委員会から平川教育長をはじめ各課課長等が10名、県P連からは大塚会長ほか8名が参加しました。

最初に大塚会長から平川教育長に「意見交換項目」の一覧が手渡され、それに対して各課から回答をいただき協議するという形で進められました。

意見交換された項目は次の5項目です。

1 教職員の資質向上

(1) 教職員の不祥事防止

(2) 教職員の指導力向上

(3) 国際化、情報化への対応力育成

2 教職員の適正配置

(1) 教職員の休職などに伴う代替教員の配置迅速化



3 教職員の負担軽減

(1) 働き方改革に向けた県教委の方針

(2) 教員が授業準備や教材研究をしつかり行える時間の確保

(3) 教職員の負担軽減に伴う運動部活動での外部指導者等の活用における教育的配慮（指導・評価）の確保

4 PTA、保護者に対しての支援

(1) 各種支援（PTAへの補助金等）

(2) 増えつつある生活困窮家庭児童への福祉関係部との連携

5 教育委員会と学校、PTAの連携

(1) いじめやネット被害、トラブルから子供を守るための協力体制の確立等

この他、フリートークとして学校教職員の勤務時間終了後の留守番電話の設置について、市町教育委員会や保護者と協議していきたい等の内容が話し合われました。

なお、市町に協議項目の問い合わせを行った折、最も多かったのは「エアコン設置」の問題でした。「エアコン設置」については、県教委の管轄ではなく市町の管轄であるということで除いてあります。また、その他の項目についても、県教委の管轄外のもの除いてあることを付記しておきます。

また、各郡市PTA連合会の事務局へは県教委からの回答概略を付記した文書を送付しております。

楽しむ読書 役立つ読書

～インターネットもよいけれど～

最近では、情報収集のツールとしてインターネットが著しい発達を遂げています。例えば、総務省「通信利用動向調査」によると、スマートフォン個人の保有率は40代で85%、20代、30代では90%を超えており、いつでもどこでも容易に知識や情報を入手することができるようになっていきます。

インターネットは、情報の信憑性について真偽を見極め、必要な情報をうまく活用すれば、調べものや知識を得たりするのは、非常に優れたツールとなるでしょう。

その一方で、やはり本を読むことでしか得られないものもあると私は考えています。読書を通して様々な知識を得たり、物語の世界に触れたりすることで、新たな世界が開けることがあるからです。

確かに、インターネットは自分にとって必要な情報だけを瞬時に得ることができますが、逆に、それ以外の情報に触れる機会がありません。

新たな情報との出会いがある。これがネットにはない、リアルな読書の魅力です。一冊の本から情報を得る読書は、調べようとした情報だけではなく、それに関連する知識も含め、より体系的に学ぶことができます。



また、図書館は、「一つの宇宙空間だ」という人もいるくらい、様々な種類の本が並んでいます。その中には、自分が好きな本もあれば、全く知らないような本もあります。でも、興味がなかった本でも、読んでみると意外とハマってしまったということもあるでしょう。自分がまだ知らないものに出会い、知的好奇心が満たされていく。こんな出会いを提供してくれるのも、リアルな図書館の魅力です。

身近で便利なインターネットについて考えることで改めて、読書の魅力に気づかれます。

さて、今回が平成最後のコラムとなります。この平成の三十年間で、社会情勢や生活環境などが大きく変わりました。今後もAI技術の発展など、情報社会に続く、新たな社会(Society5.0)に向けて、学び方も変わっていくことが予想されます。しかしそのような状況下だからこそ、読書が持つ楽しさ、素晴らしさを味わいたいものだと思います。

平成最後の一冊、あなたはどんな本を読みますか。

(広島県教育委員会生涯学習課

小笠原拓也)

日本PTA創立70周年記念式典表彰式

日時 平成30年11月21日
場所 ホテルニューオータニ（東京）



優良PTA文部科学大臣表彰

郡市P連名	被表彰団体名
福山市	福山市立城南中学校PTA
東広島市	東広島市立西志和小学校PTA

PTA活動振興功労者表彰

郡市P連名	被表彰者名
福山市	平田 誠治
福山市	松本 恵行
東広島市	大場 由美子
世羅郡	山田 睦浩
神石郡	赤木 俊二

日本PTA全国協議会会長表彰(特別)

郡市P連名	被表彰者名
尾道市	木曾 奈美
山県郡	武本 信秋
安芸郡	川本 康裕
府中市	川崎 弥生子
世羅郡	増田 正枝
世羅郡	吉儀 多加志
福山市	村上 正人
庄原市	正木 みどり
江田島市	鷹谷 直至
江田島市	小林 幸男
豊田・竹原	有田 志穂

日本PTA全国協議会会長表彰(団体)

郡市P連名	被表彰団体名
福山市	福山市PTA連合会
福山市	福山市立加茂小学校PTA

日本PTA全国協議会会長表彰(個人)

郡市P連名	被表彰者名
福山市	松本 恵行
府中市	上野 博士



充実の補償で
お子様を
サポートします

●誤って他人のものを
壊したり、他人にケガを
させてしまったら…
(加害事故の補償)

インターンシップ（職場体験）
等に起因する法律上の賠償責任
も対象になります。

●授業中やクラブ活動など、
校内外を問わず発生
する急激かつ偶然な外来
の事故によるケガや病気*
の補償

*病気入院補償は
Hプラン・Wプラン
のみ対象です。



団体割引適用で
割安な保険料！

団体割引30%
損害率による割引30%適用
スクールメディカルデスク24でお子様
の健康相談を24時間受付

●学校管理下中の学用品・
身の回り品などの補償
●育英費用 等

充実の補償でお子様をサポートします。

広島県PTA連合会
小・中学生総合保障制度



小・中学生総合保障制度はこども総合保険のベトナムです。
この広告は「広島県PTA連合会小・中学生総合保障制度」の概要について紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず「重要事項
説明書」をよくお読み下さい。
詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がございましたら取扱代理店・引受保険会社までお問合せください。
この保険契約は、以下の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決
定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。
平成30年6月作成 募文No18-T01881



引受幹事保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

お問合せ先・取扱代理店：(株)東海日動パートナーズ中国四国 TEL：0120-018-217
保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 広島支店 広島中央支社 TEL：082-511-9194

パンフレット・重要事項説明書は左記
「お問合せ先」にご請求下さい。

共同引受保険会社

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP